

報道関係者各位

京都薬科大学と医療法人社団 都会、株式会社ゆうホールディングスとの 学術交流等に関する包括協定の締結について

京都薬科大学と医療法人社団 都会（渡辺西賀茂診療所）、株式会社ゆうホールディングスは、この度、学術交流等に関する包括協定を締結いたします。

本協定は、近年ニーズが高まっている在宅医療の推進に寄与するものとして、三者の包括的な連携のもと、相互の学術交流、疫学研究の推進及び研究成果の地域医療への還元並びに医療活動・教育研究活動に資する人材育成を図るものです。地域医療施設・薬局・大学の三者による連携は、全国的に見ても先進的な取り組みです。この取り組みにより、病気を抱える患者さんが地域に根差したより良い医療を受けるための、地域包括ケアの発展・向上が期待されます。

また、下記のとおり協定締結のための調印式を行いますので、お知らせいたします。

記

1. 調印式について

日時：2018年4月17日（火） 10：00～

場所：京都薬科大学 本校地 第2会議室（愛学館7階）

出席者：京都薬科大学：学長 後藤 直正、副学長 赤路 健一、病態生理学分野 教授（がんプロコーディネーター） 芦原 英司、
理事長 土屋 勝、事務局長 山下 馨
医療法人社団 都会：理事長 渡辺 康介、森山 文則
株式会社ゆうホールディングス：代表取締役会長 宇野 進、取締役 小林 篤史

2. 連携・協力の内容について

（1）教育、研究及び医療の全般に係る相互支援に関すること

例 臨床現場のデータを活用した疫学研究、共同研究の推進。

（2）大学院生及び学部学生の教育指導・実習に関すること

例 在宅医療に特化したアドバンスプログラムの継続。診療所、薬局での実務実習を履修。在宅医療で活躍できる薬剤師を育成。大学院「がんプロコース」における、がん専門薬剤師の育成指導。

（3）職員の相互交流に関すること

例 相互の学術交流を目的とした合同カンファレンスを開催。アドバンスプログラムの成果の共有。在宅医療の薬学的視点からの発展を目指す。

（4）地域・社会貢献に関すること

例 地域医療の発展、一般市民向け公開講座の開催。

（5）その他協議し、必要と認めた連携事業に関すること

3. 法人の概要

医療法人社団 都会 渡辺西賀茂診療所

患者さまの『住み慣れた地域・自宅で療養しながら生活したい』という希望を24時間体制で支える【機能強化型在宅療養支援診療所】。訪問診療を継続している患者様からの連絡を24時間いつでも受け、往診、訪問看護を提供できる体制を整えている。

株式会社ゆうホールディングス

京都を中心に調剤薬局「ゆう薬局」を展開。京都府下では80数店舗。コーポレートスローガン『明日を、つなぐ。』のもと、“地域の皆さまとの距離感”を大切にしたいうえで、京都に相応しい姿を目指した薬局運営を行い、地域へ向けた健康サポート機能の拡充と地域貢献活動、在宅医療や地域連携への取組みを強化している。

学校法人 京都薬科大学

1884年創立、私立薬系大学では日本で二番目の歴史と伝統を有する。卒業生は23,000人を超え、病院、薬局、製薬企業ほか薬学関係領域に多様な人材を輩出。『社会を動かす薬学へ。』を新たなスローガンに、チーム医療、地域連携医療、新薬の開発、医療行政の変革のみならず、新時代に呼応した医療推進・健康サポートに活躍できる人材の育成を目指している。

4. 本リリース提出先（敬称略）

京都大学記者クラブ、京都市政記者クラブ、京都経済記者クラブ、業界メディア各社

5. その他

調印式にご出席、ご取材される場合は、お手数ですが、下記の問い合わせ先まで TEL/FAX またはメールにてお知らせいただきますようお願いいたします。

[問い合わせ先]

京都薬科大学 事務局 企画・広報課

担当：川勝、神田

〒607-8414 京都市山科区御陵中内町5

TEL:075-595-4691 FAX:075-595-4750

E-mail:kikaku@mb.kyoto-phu.ac.jp